

バストス週報

第1537号
昭和五十一年十月二十五日
月曜日発行
Diretor
Koiti Mori
Redator
Shoho Miyatake
Rua 10 de Novembro 882
C. Post. 112
Fone: 340
Bastos E. S. P.
Annual Cr. #. 85.00
Adiant. 前金

朝 騒 44

続 叙 勲

先週私は本紙に織田系音氏へ叙勲云々の文章を書いた。何故に系音氏へ叙勲推薦が至るかであるかなどと言うことを今更説明する必要もないと思うが、最近バストスへ移転して来られた多くの人達に知って頂くつもりで、系音氏について少々書いてみることにした。

週報を読んで居られる方なら御承知事だがバストス週報は今週で一千五百三十七号となった。これは一週一回発行でつまり一千五百三十七週間、年数約三十余年間を経過したことになる。

バストス週報は戦前にもブラ拓、産業組合等で発行され、後住者は非常に重宝していたが、戦時により外国語は禁止され、週報も廃刊になっていった。それが終戦バストス自治会（現行の文協）ブラ拓、産業組合等でも後住者との連絡機関に週報が必要とされたが、移住組合事務所で経営するのもなけれは、産業組合でも採算のとれない週報経営に賛成する者はなく、移住地事務所でも、後住地は満植となり、事務事も用事がなく、事務前開鎖間際を週報経営どころではなく、銀行創立の為に多忙をさわめて居られた時代でもあった。

当時の自治会長の石橋長児氏、その前の会長であった板孝氏等数名相談の結果、元バストス産業組合職員主任であった織田守男氏がサンパウロへ移転されてはいたが、御祖父が都会生活をさううので帰植され、ウニオン工区入口での自分の土地で戦時中養蚕をやり、終戦後南圃の暴落で養蚕をはじめて居るのを目をつけ、故郷出陣二氏に相談すると、霜出氏は即座に織田さん口説役を引きうけてウニオンへ織田さんを訪ねた。

その結果を霜出氏に訊いてみたら、「ム、どうやら織田に押しつけて来た」と云うので「儲けのない週報を織田さん、よう引受けましたね」と云えば、霜出さんの言うことがあつて来た。「ナニ、無理に押しつけて来た」と言うのである。

霜出さんの説はこうであつた。「宮武よ、人間は一生人の世話になるばかりの人間と、人のために働くばかりの人間とがあるが、人の世話になるばかりの人間は利功で、世話ばかりする人間は馬鹿に見えるが、世話ばかりかけろやっは、ま出けらとあんまり違わんのう。」

織田は一宿すくれて頭もよし、筆も立つし、週報の編集なら恐らく彼の右に出る者はないと云うが、あの頭を養鶏金儲けのために遊ばせとくのはもったいないと云うが、幸いにあれは二大の娘も嫁にやり、爺さんが死んだら夫婦だけで、食うやむやいなり週報でも食えろと云う。あととり自守は居らんから全残する必要もあるまいし、もしも食えんようなら又

SUPER MERCADO TARODA

Rua Adhemar de Barros 175. fone: 16 Bastos S.P.

何でも揃う安く買って買いいい店

内外雑貨並びに食料品一切
電気及び水道用具、金物類
フェーラメント、食器類
炊事、台所用品、陶磁器
ガス、飲物類一切、カンヅメ
ユビン局の遠い方のために店頭
ユビン、ホストを用意してあります。
切手(セーロ)も用意してあります。



エテマルテ パーロス街一七五番地
スperlメルカード

太郎屋嘉工門

電話一六八番

FLORA BASTOS

T. MORIMOTO & FILHOS LTDA
Rua Duque de Caxias 271 C. Post. 171. Fone 29

森元苗木本舗

電話二一九番

生活安定確保に備えて果樹園造成を、果樹園に成功の秘訣は良種の苗木を造ること。優良種の苗木なら農林省公認のフロラバストス森元苗木本舗へ御相談下さい。親切にお説明いたします。蘭の珍種、改良種は全伯の有名な蘭と特約して目下整備提供中。只今シ、テオを巡廻しております。加ふる節はよろしく御願致します。果樹の外に花木類の苗木、園芸用の苗木、鉢植用、盆栽用、庭園用、住宅用、植林用種の苗木一切、

何と云うかしてやるさ。というふうな任儀で織田さんが週報を引き受けられたのが三十余年であつた。織田さんが週報経営のために市街地を移って来たときは、まだ五十歳に漸く達したばかりで、バストスに古い人なら誰でも知っているであろうが織田さんは人々の芳年と時を待たれるほど若々しくあつた。終戦以後南圃の暴落が他郷へ移転する者が多く、週報の購読者は少く、生活費を捻出すどころで

はない苦しい中から余分に削って見本として組合へ置いて無料を配布して宣伝につとめた。

カスカツタ区の渡部喜助氏は、見かねたか週報の見本を持って近隣は勿論、他区の知人を戸別訪問して週報購読を勧誘して歩き織田を励まして居られたし、霜出氏も人の顔さえ見れば、週報を購読するよりに勧誘しておられた。

こうして生活費も出ない週報経営も、それがバスターの発展と文化向上にいくらか貢献してしろという自負だけをごえに二三年過ぎて後漸く夫婦二人の生活費が出るようになった。

戦前にも後住地事務所や産業組合で週報を経営していたが、週報で何等収益はなかったようであることは織田さんも百も承知の上で週報を引受けたに違いない。この儲けのない週報を三十余年の間身命を打ち込んで八十余歳の今日まで伏せ続けたのである。

週報経営は、日曜も祭日も正月も盆もない。勿論入植祭でも昼の閑米どがあつて仕事が出来ない場合は、その夜は徹夜してでも発行日迫にはまに合わせなければならぬ。この重労働を永年続け、運動不足から遂に足が弱わり、とうとう一昨年の年末に週報を引退されたが、若し糸音氏が週報費などを引き受けず、養鶏業を続けて居られたならば、今頃は相当の資産を残し、訪日旅行でもして安楽な老後を楽しむことも出来たであろうに、訪日どころか、車椅子の生活となつたのである。

糸音さんが週報経営を霜出さんに懇請された時、これを引受けたときの糸音さんの覚悟は、私が糸音さんから引き継いだときの覚悟は決して同一のものではなかつた。私の場合は購読者も確保されておられ、資材機具も揃つており、しかもそれを現金で支払ううのにはなく、出来た時払いと云う好条件であるが、第一に私は週報を引受るために仕事犠牲にしたわけでもない。越んで居るよりも親友糸音さんの育てた週報をいづらか永続させることが出来たら、などの殊勝なうぬぼれも手伝つたに過ぎず、糸音さんのような苦勞はない。

その恩恵を受けていながら、資材機具の代金をいまだに支払つていない。いや二年近く経営してその金が出来ないのだ。毎日とはいかなくても広告料が入るのを積み立て、毎月のはじめ郵便局へ郵送料を数回コント仕払い、嫁が手伝つてくれるので、これにも給料とまでいかなくても少々小遣を渡すと、次の紙、インキ、原紙、印刷機の修理代、老夫の生活費に不足を来す月もある。子供達がいくらか小遣を呉れるが、これを繰り入れての経営で、織田さんへ稿料どころか、機具の支払いさえ出来ないのが週報社の経済の真相だ。織田さんの経営時代には資材も郵送料も安かつたので、今日のようなひどいことはなかつたであろうが、それにしても週報経営で金を残すことは出来なかつたであろうことは間違いない。

その苦しい週報の経営を糸音さんは半生を特許にして継続して来られたのである。まだその上、つい最近まで無料の日本塾を開き、多数の生徒を教育された。生徒の中から少女俳人も三四名現われたことでも糸音さんの教育に対する熱意もつかかれる。

AVISO de HOSPITAL de BASTOS

病院よりお知らせ

皆さん御待望の

眼科専門医の



先生をお迎えして眼科を開

設致しました。診療日は11月5日、19日の金曜日、午後一時から

海野勲先生

治療の外眼鏡の度を調べます。

眼科の手術も致します。

バストス病院

各位

つい二十日ほど前から糸音さんは急に足の裏えが込んだのか、物につかまつて立つことも出来なくなつて、くるま椅子を使用して居られたが、娘さん達のすすめで三日ほど前からツパン市の病院で診察を受けて居られるが、今朝高田さんへ様子を聞きに行つてみたが、もう二、三日しないと、病状ははつきり判らないとのことであつた。

しかし糸音さんは足が不自由になつたのと痛むための診察を受けるための入院で、決して内臓の病気でなく精密診断を受けるので、そう長い入院ではないと私に信じて居り、近日中に退院帰宅されて、今迄通り週報社にあの鋭い頭脳を発揮して時事解説などとして下さるであろう。

ともあれ、糸音さんはバストス文化の最高功労者であることは、何人と言えども否定する者は分かる。

この功労者に酬る道は日本より叙勲しか外に道はない。もとより糸音さんは勲章など決して欲して居ないだろうが、功労者へ叙勲の推薦は当然であり、後世への手本ともなるだろう。

故石橋長児氏は母国三重県からの推薦で勲五等瑞宝章が贈られたが、石橋氏の亡き後で、未亡人が代理勲章を頂いたが、同じ叙勲なら本人の存命中の授章が望ましいのであまいか、幸い俳句の仲間たちと、文協書記堀山茂平などが叙勲推薦に力を入れて下さつて居るといふ。

大方の諸兄姉も御協力願えれば望外の幸である。

賜 甫

瀬ノ上シヨゼ氏 ブラジル有数の外人地主と闘争

丸山氏の土地に不法侵襲して来た男はシヨアキン・アンドレと云う前科数犯の無頼漢で、全身弾傷、剣傷の痕で醜くゆがんでいる凄惨な男で、いつも手下の二、三十人ゴロゴロ遊ばして、まさかの時の用意に備えている稀代の親分である。丸山氏の手ではどうにも方法がつかぬので、胆力があり、智慧が有り、奇策縦横の瀬の上シヨゼ氏に頼み込んで来た。二百コント払うから自分の土地から出て行ってくれと云うのだ。自分の土地を侵略された上、更に二百コント出すというのだから、日本人でなければ出来ないう温情交渉だ。ところが、シヨアキン、アンドレは首を大きく横に振って、

「お前さん、何を云うだ。これは俺の土地じゃねえか。自分の土地を出るちや法がどこにあるだかね。おらあ、この土地を出る時には戸板に乗ってセミテリオ(墓地)に行く時だよ」

と云って腰のピストルをメーザの上に置いて瀬ノ上氏を睨みつけた。

「仕方がない。今では丸山と君のケンカだったが、今日から僕と君とのケンカだ」

「アッハハハ日本人の若いの、なかなかい度胸だ、矢でも鉄砲でも持ってくるがよいだ」

交渉は完全に決裂した。両雄は海気味悪い笑を残して別れたが、果して雨か？、風か？。

相手が余りにも大胆不敵な態度と、二百コントスの大金に目もくれないところに、これはただの賭ではあるまいと睨んだのでいろいろと裏を調べて見るところ、ブラジル有数の大財閥モロー氏の配下の幹分であることが判った。相手にとってケンカするに甚だ風向きが悪くなってきた。然し、日本人の農民が裸一貫から幾十の間の、皆々として働いて買った土地を、ムサく取り上げられる無法に沈黙しては居られない。

「この人も関係無い人だ。地主は父である。息子は関係者でないから出なければいけない」と主張し、先方の息子が出不い以上、自分も出る必要を認めないと頑強に突っ張り、丸山氏の二百マルケールの地権の正当さを堂々と主張した。若しもこの時瀬の上氏が、その場から出ていたら、当然惨敗であった。一方シヨアキン、アンドレは、日本人の手強い奴が襲撃して来るということを予想して、モロー氏の

乾分の鉄砲射ちの名人を沢山集め、手具すね引いて待候している物々しさであった。

瀬の上氏は裁判にかけた以上、裁判所の執達吏を現地に連れて行くことにした。どうせないと、大抵の場合弁護士が、いかに減額報告を済ませるので、裁判の審理に非常に根拠が薄弱になるのだ。何でも彼でもこの裁判所の役人を現地につれて行って、事実を見てもらって有利の証言をして貰うことだ。

然し現地には、人を殺すことも勝を殺すことも同じように考えている狂猛な一隊が銃口を揃えて待ち構えていたので、まさかリ達えれば血まみりに上げられるよな危険であるが、しかし戦う以上勝たねばならぬ。賭つ為めにはたおれるまで戦かうのだ。

瀬の上氏と執達吏は上着を脱ぎ、カミーザ一枚になつて全々武器を携帯していないことを表明し、彼等に安心させるようにして出かけた。

愈々一味の家に向付くや、表に目を凝らしていた男が異様な声で叫び出した。すると中から面々に鉄砲、ピストルを持って動線に飛び込み、銃口を向けて罵

御礼

金一封
右は故遠藤常治さん御不幸の御り香奠送しとして御寄附下さりました。厚く御礼申上ります。

カスカッタ区婦人会

遠藤伊佐エ門様

開店お知らせ

建築材料専門店

元、橋本製糸の前(バスと市街地入口)にて建築材料店を開業致しました。木村以外はすべて取扱って居ります。御注文の際は迅速にお宅までお届けいたします。

- 石灰・セメント・建築用の金物
- 一切(カン・電線釘・螺番鉄釘)
- チンタ・屋根瓦・エテルニット。
- フランセーザ・土管(排水用・鉄扉)
- 電気水道用品。テレビアンテナ
- 鉄窓枠・等一切

製作部では炊事場の流し台、洗濯流し台、水溜りタンク等御注文に忠実に製作いたします。

ルア・ウルカス街四八〇番地

元橋本製糸の向い
アンテロフェルサ
ファイリョス商会

COMAF MATERIAIS PARA CONSTRUÇÃO
ANTHERO FERNANDES E FILHOS LTDA. BASTOS, S.P.
Rua Pres. Vargas - 840

CAL. CIMENTOS, FERROS PARA CONSTRUÇÃO. TINTAS. TELHAS, ETC.
RUIT, MANILAS. TUBOS PAR ESGOTO. VITROS. PORTAS. AREIAS
PEDRAS. FABRICAÇÃO DE PIAS. TANQUES MATERIAIS GERAL.

ENTREGA À DOMICILIO.

相手は用意周到にも戦闘準備をしていたのだ。二人が十米位の距離に近付くや、シヨアキンが現われ「貴様は此処へ何しに来たか？」と怒鳴った。すると執達吏は彼を威圧するように、重厚な声で「裁判長代理で現地を見に来た者である」。狂暴裁判長代理の、の鶴の一声が利いたわけだ。狂暴無頼の彼等も甚だに驚愕し、軍隊が出動することを知って居るので、手出しが出来なかつたわけだ。シヨアキンは惜々しげに舌うちして、「畜生！ シヤ、ホネジンは随分手の込んだことをしやるが、裁判官が現場検分によつて、凡山氏の方が正当であることが判明し、遂に凡山氏の勝訴となり、損害賠償として五十コントスを支払わせ、不皮外人を追い出してしまった。ブラツル有数の大耕主を真かしたのである。怒いたのは飛ぶ鳥をも落とすモーラ、アンドラド氏自身であった。今迄百戦百勝、敗れをとつたことのない自分を負かした日本人、しかも彼は裁判官で自分の息子に対して「僕が此処を出るなら、君も此処を出なければならぬ」と迫る大胆不敵さ、銃口の待ち受けて居る幾十人の無頼漢の中に、身に寸鉄を帯びず乗り込むで行つた沈着剛勇さに、老雄モーラ氏の心は動いた。

「この男に会つて見よう」と、わざわざサンパウロ市から飛んで来た。財界の傑物モーラ氏は、瀬ノ上氏の顔を一と目見るより、「お、アミーゴ、仲良くしよう。あれは管理人の間違いだ。君をわざとわけて済まんか。た」と言つて破顔大笑しながら瀬ノ上氏の背中を叩いて親交振りを示すあたり、うつわの大ささが驚かれ、さすがに非凡の人物だわいと思つた。(つづく)

帰国の船

(11)

伯国に於ける日本移民史 故輪湖松平郎氏の著



山県が北海道で一敗地にまみれ、辛くもブラツル落ちのびた頃、茅の精七郎もまた不況のどん底にあつて如何ともすることが出来なかつたが、のち稍々挽回するや精七郎は妻と共に自船雲海丸に乗つて、通々ブラツルに兄山県を慰問した程の兄思いであつた。三角波が立つという希望峯が見えこから、間もなく備時丸はケーブ、タウンへ入港した。

山県が南阿の傭人セルシ、ローズの妻に詣るから、お前も同伴せよと云うので、金子と彼は一台の自動車を買つてこれに従つた。

南阿はもと不毛の地であつたと云うが、英領に屈してより、美草に植林され、此の一带は針葉樹やホブラ、ユーカリ等既に相当の年代を経ている。樹を伐る民と植える民との相違は、実に民族興亡に分る所である。二台の自動車は大西洋を眼下にしながら断崖の道を崖壁に沿うて走り、進んだが、急に山県の車がバンクして危く墜落する所であつた。「日本のピシル、ローズは甚だ意気地がないのだ、山県はタイマを代える間辛抱せねばならなかつた。ローズの妻はテール、マウルテンの中腹にあつた。

Organização Social de Luto A Regional

Rua Adhemar de Barros, nº 295, Fone 361.

Bastos Residencia no Local

Faça Bastos crescer prestigiando seu comércio

Sobre direção de Aparecido Feliciano Ribeiro.

Ex. Funcionario Da Funeraria São Paulo.

Artigos para Obteridos, prestação de serviço,

flores, coroas, velas, hossenco, hihai e cruz, e artigos para

UMBANDA em geral Atendimento pelo INPS e FUN. RURAL. Atende-se dia e noite

葬具店フネラリア サン・ペードロ

後藤さんのガソリンポストの向側で葬具店を開業して居ります。当店では花、花輪、ローソク、線香、十字架、御位牌等仏式に對するまで用意してあります。高級棺の月賦の御相談にも応じます。昼夜受付しております。お電話でお知らせ下されば早速お届けいたします。

アデマル デ バーロス 街 電話 361番

バストス市

P/VEREADOR

SHIGERU SHIDA

Nº 2421

P/PREFEITO

TAKEO KIMURA

VICE: PAULO KATO

ARENA 2

Dedicação e Dinamismo

て、丁度ケーブの釘を一望に収められる位置に建て、豪壮な石段を登りつめると、そこに石造りの厚みのある建築があり、正面にローズが預杖を以て何事か考えている胸像がある。山県は自分の耕地で作ったピンガをカラフォン一本此処まで大切に提て来た。そして盃へ波々とそのピンガを注ぎ、これを先ずローズに持たせて、山県は石段へ腰を下ろす。杯に命じ、今度はローズから次へと廻わした。「今日茲に南阿の傭人ローズを拝して涙あり。孰れの日か我が志を遂げて再び詣するの機ありやなしや」と、山県はドンキ、ホーテの様にはらはらと落涙

するものであった。此の胸像の裏手に當つて参詣人の休憩所として作られたささやかな東屋があり、ここに「White only」と立札されていた。南阿一帶は昔から有色人排斥の最も盛んな所である。欧州大戦の際とて此の南阿の海はもとより印度洋から支那海に至るまで、日本海軍のお蔭で安全を保つていろに拘らず、ケープにせよ、ダーバンにせよ、彼等英人は日本人は一切の差別待遇をしてゐる。甚しきは芝居、飲食店への出入を禁じ、電車には白人と同席を許さず、日本の領事でもえ官邸を借りるに困つた程である。世界を擾乱するものは英国であり、英人だ、英国が覇をなす間、世界に平和は訪じてないといは信じてゐる。セルシ・ローズは南阿の政敵者として英国にとつては偉大たるかも知れぬが、英人なるが故に彼は山嵐の如く漂洋などする氣になれぬのである。

不愉快極限を離れて布時丸は印度を一路シンガポールへと急いだ。この航海は約三週間を要し、暑い海だし、相当退屈である。船員たちは港へ着く二、三日前になると、たとえそれが外国での港であろうと元氣が出る。船客の女などに対しては至極行儀加よくなる。又出帆してからせめて四、五日位は港の夜の寂れとおとなしいが、ものの十日もたつとそろそろ活動を和の出す。ボーイや水夫などまで、毎夜のように三等客室へ遊びにやつて来た。女連中にしてからが、また若い身姿であり、若し此處に悲しい過去の思い出を無縁に忘れさせてくれるものがあるならば、其の惚惚と忘れさせて支障ない氣持となり、船室は明るくはしゃぐ。

善男善女のかたぐるしい集いではない。出来ることなら男も女も貞操にたりたい印度の浪の上である。この暑いのに何故トランプか花札を遊ぶのか、汗ばんだ異性の体臭と、相触れて感ずる血の衝動に、男も女も異議なく逃げ入り、公平に貧窮のであつた。斯うしてこのまま一生航海を続けたいらうあろうか考へていた一日、此の船に怪談が伝えられて大平の夢は破れた。

ダーバンでこの船に乗り込んだ一匹の野猫があつた。非常に大きき野猫で、腹に仔を持つて居り、間もなく船のコック長の隣室で数匹を産出した。此がコック長は性来猫が大嫌いであつたから、或日この仔猫をみな船室の窓から海中へ投げ捨ててしまつた。その時親猫は怒つて毛を逆立てて飛び廻りコック長を必死となつて引掻いたので、コック長は親猫を叩き殺そうとしたが、遂に逃げた。

此の事あつた翌日である。先程不浄へ行つたと思われたコック長が何時までたつても戻らぬので、三番コックは、つい氣になつて行つて見た。戸を叩いても返事がないので、若しやと思ひ無理に押し破り入つて見ると、驚くべし。そこにコック長は斃死してゐた。それでも此の死を猫の祟りだと考へた者はなかつたが、其の翌朝水葬する事に成り、船長以下船員の大勢が参列して、さて誰かが争辯を説き初めたら、例の親猫が毛を逆立てて、ノソリノソリとコック長の死骸へ近づいた。氣味が悪いので船員の一人が追い立てたら、いずれへか消え去つたが、又すぐやつて来た。今度は容易に逃げぬばかりか、物處

い、唸り声を立てて死骸へ飛びかかろうとするので、早々に焼香をすまじ水葬にしてしまつた。この猫はそれなりに姿を見せられたが、怪談はこれから伝えられ初めたのである。

その夜から生前懸念であつた船員の枕辺に死んだコック長が現われ、「君ら三益の川の渡船賃を入れて呉れなかつたから、今自分は非常に困つてゐる」と言うのだ。さうである。頗る滑稽な話だが、本人は貞剣であり、それかまさしく猫の祟りだど心配し出し、一人は強度の仲経衰弱にかかり、遂に氣がふれてしまつた。

今度は猫が海坊主になつて出るといふ噂が立ち、それはかりか不思議なことがいくらか起きた。或夜金子と彼が船の袖先で涼んでゐると、船橋から「そこで火を焚く奴は誰だ、靴かどれんじやないか」と怒鳴つた。運転士は超つて直ぐに飛び下りて来て見たが、火など焚いてゐる筈はないので「おや、おかしい」と再びかけ上つたが、又火が見えろと云うのである。半信半疑の妖怪談で船員も船客も薄

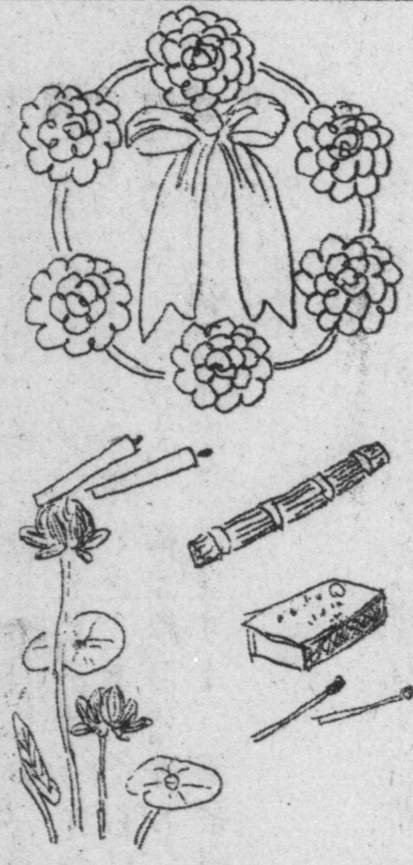
氣味悪い感情を抱いてシンガポール入港を待た。海峡へ入ると日本の駆逐艦が快速力で波を蹴立てて近づき、拡声器で国籍や船名などを型の如く訊問し「宜しい、御苦勞」と云うて、海峡の彼方へ黒煙を放して走り去つた。「御苦勞」とはころらが申上ぐべき言葉だ。あつたはれ日本海軍よと感謝し、今尚戦時中だと思ひなおすや、猫の怪談など、誰の頭からも、ふつとんでしまつた。

南阿を出てから、合田と金子の会話は甚だ妙なことになつて行つたが、シンガポールを出ると、それ

お知らせ

来る十一月一日、二日は伯国のお盆
 (聖人の日・死者の日)には例年の通り
 墓地門前で売店を開きますから、御
 利用下さい。

- 花輪
- 蓮の花
- 蠟燭
- マッチ
- 線香



バストス南米奉願寺
 バストス仏教婦人会

が極端になつて来た。別に彼の相関する事ではないが、余りに金子と合田の話が真剣過ぎる時があるのだ。不思議に考えられた。ブラジルで永年見た金子と合田は、子を愛し、妻を愛し、其の上徳氣さえあつて、自他共に許した移植民の先駆者に相違ないか。しかも二人共今回の帰国は再びブラジルに戻り、新聞社の更生や一家の将来を確立し、妻子を喜ばせる意の計画に外ならぬ苦なのだ。然るに金子も合田も、精誠の妻を捨てることに一種の英雄的魅惑を感じずる如き口吻さえ話し合つてした。

「どうなんだよ合田君、女房なんてものは下駄と思えば間違いないんだよ。鼻緒が切れたらけき代えるまでさ、女房などに捕われてしては事業は出来んよ。昔から英雄は色を好んだが、女房に未練はなかつた。僕の「すゑ」などもよい女なんだが、馬鹿でね、これからあれじゃ到底ものにならんのだ」

「いや、僕の前の奴ときたらまだ駄目だ、全く無教育だからね」

今回の帰国を以つて其の妻と縁を切り、改めて出発しようというのであつた。

布味凡は歩のわるいことに、台湾沖に差しかけた頃、大暴風雨に遭い、二昼夜太陽も星も見えず、船は徒らに荒浪と戦つていた。この辺には暗礁があると言うので、船長は非常に心配してしたが、何とも方法はつかぬかつた。汽関部へも泡沫が入り、思う様に火が焚けぬと云うて、機関長も心細がつていた。「船客は少々荒れる位に思つていろ様ですな、知らぬが仏で、これ程安心はないですな、世の中には知つた人と知らぬ人とあつて、丁度よいのかも知れません」

海が静まつて天測して見たら、一日の航程ほどシンガポールの方向へ戻つていたとのことであつた。かくして布味凡はブラジル国サントス港を出てから九十余日を費し、兎も角無事神戸へ入港することとなつた。

上陸の第一歩

僅れの日本、十三年振りでの俄かしき日本へ降り着き、愈々上陸するのだと思えば、感慨胸に迫つたが、同時に東京へ行く旅費さえ争かくのに甚だ彼は不安を感じた。金子も合田も小原も又鹿児島島の富貴青年も上陸に忙しか、今朝合掌を共にしたのが最後で、再び会う機会はなかつた。彼はとに角救助移民の家族を宿へつけて、それぞれ郷里へ送り出さねばならなかつた。ブラジルからこれら移民の実家或は近親へ前以つて通知して置いたのに、誰一人として迎えに來てゐる者はなかつた。薄情なのか、それとも神戸までの旅費が惜しいのか、或いは又厄介ものを帰して密こしたとでも思つてゐるのか、彼は腹さえ立つたのである。

宿なども金がないと見てか、極めて其の取扱いは不親切であつた。同じ日本人であり、而も天涯万里に不幸傷つき疲れて帰つた彼等救助移民を、温かく迎えて呉れる同胞はなむのか。祖国日本へ着いての彼の第一印象は、決して愉快なものではなかつた。敗残の移民達は彼に厚く礼をのべて淋しく西と東に別れた。ブラジルで父を失つたあの子供等の将来は、果して何うなることだろう。 つづく

カトリック教会よりのお知らせ

バストス、カトリック教会において、十月二十九日から、三十一日迄の三日間、聖フランシスコの七百五十年を記念して、皆様との集いを企画してありますので、御友人、御家族の皆様もお誘いの上御出席下さいますよう御案内申し上げます。

プロگرامム

○十月二十九日(金曜日)
午後七時三十分「おはなしへ聖体と告解」
尾崎 神 父
午後八時十五分サンフランシスコの生涯のスピーチ
スライド上映 解説者下ミゲル田子森修士

○十月三十日(土曜日)
午後七時「告解」 尾崎 神 父
午後七時三十分「聖フランシスコの精神とその主なる特徴について」スライド上映
下ミゲル田子森修士

八時三十分「日本語によるミサ」
司式 尾崎 神 父
○十月三十一日(日曜日)
午後七時「聖フランシスコとドミンゴス中村神父の胸像開幕式」一般向けポ語ミサ
ミサ後教会サロンにおいて演劇(カバレイロとアモール)を上演いたします。

入場 無料

バストスカトリック教会

あ、主よわれをしておんみの平和の道具とならしめたまえ。われをして憎しみあるところに愛をもたらしたまえ。

争いあるところにゆるしを、分裂あるところに一致を、疑いあるところに信仰を、誤りあるところに真理を、絶望あるところに希望を、悲しみあるところによりこびを、闇あるところに光をもたらしたまえ。

あ、主よ、われをして慰めらるるを求めずして慰さむることを求めしめ、理解さるることよりも理解すること、愛さるることよりも愛すること、求めしめたまえ。それはわれらは自ら手うるがゆえに受けるが故にゆるされ、おのが自をすてて死するがゆえに永遠の生命を得るものなればなり。(アッシジの聖フランシスコの平和の祈り)

おとしもの

ドクメント 自動車運転免許証
身分証明書 その他
バストスへ来て落としたよつに思ひますが、おひろいの方に恐縮ですが「梶田商店」まで御一報下されれば幸いです

プ・フル、テ、ン、テ、申
おとしもの名前 アキタガワ ショウキチ

1976年9月 バストスの気温と降雨量 株式会社製柁工業部 測候部

項目	気温	湿度	最高	最低	降雨量	風向	天気	雲量						
日	℃	%	℃	℃	m.m.									
1	27.0	41	28.5	12.0		N	○							
2	28.0	36	30.0	10.0		NE	○							
3	27.0	35	32.0	10.0		E	○							
4	25.0	46	32.0	11.0		E	○	5						
5	20.0	76	32.0	13.0	3.8	E	☁	10						
6	18.0	78	20.0	15.0	1.4	E	○	9						
7	17.0	100	18.0	17.0	1.3	E	☁	10						
8	15.0	88	19.0	12.0	1.0	E	○	8						
9	17.0	58	17.0	8.0		S	○	2						
10	20.0	53	22.0	12.0		N	○	5						
11	20.0	70	24.0	13.0		E	○	5						
12	23.0	72	25.0	13.0		E	○	3						
13	24.0	72	27.0	15.0	1.2	E	○	2						
14	18.0	89	25.0	15.0	0.1	W	○	8						
15	16.0	100	17.0	13.0	3.0	W	☁							
16	17.0	100	17.0	15.0	3.0	W	○	8						
17	22.0	80	22.0	9.0	1.0	N	○	7						
18	24.0	72	25.0	14.0		S	○	5						
19	32.0	63	26.0	13.0		E	○	3						
20	22.0	63	28.5	14.0		E	○	3						
21	21.6	58	28.0	16.0		E	○							
22	28.0	60	31.0	17.0		E	○							
23	26.0	73	30.0	15.0	0.5	W	○	2						
24	25.0	73	29.5	17.0		E	○							
25	24.0	50	29.0	15.0		E	○	3						
26	19.0	89	28.0	17.0	2.0	E	○	8						
27	18.0	100	18.0	17.0	3.0	W	☁	10						
28	22.0	80	21.0	13.0	0.2	S	○	5						
29	25.0	65	25.0	14.0		S	○							
30	28.0	60	29.0	13.0		N	○							
合計	6.5	40	56	00	21	03	75	60	40	80	11	11	1	1
平均	21.8	18.6	70	25.2	13.6				3.6					

ロイヤルゼリー特約店

梶田商店

不思議な食べ物ロイヤルゼリーは自然食の王様と云われる。

女王蜂と働き蜂と蜂とは同じ性質の卵から生まれます。では、どうして一方は王蜂となり一方は働き蜂となるのかといえは、蜂蜜の中のロイヤルゼリーを食する働き蜂が女王蜂となり、王蜂は一回の産卵は二十五個から三十個位は毎月産みつけ、生涯を通じて三百五十万個位産卵し時には四十万個位むと言われます。

女王蜂は働蜂の体重は二倍以上あり、五十倍の生命力があります。

—ロイヤルゼリー服用の効能—

神経系・消化不良・呼吸系・肝臓・更年期障害・皮膚病・痔・がん手術後・老衰・性感減退・性不能症・不眠症・リウマチ・脚氣心不全・低血圧・動脈硬化・高血圧・等に特効を示します。

—ロイヤルゼリーの飲み方—

原則として朝カフエー一時間前、夜のスーパン一杯、子供は1/2粒状が悪い場合は朝のカフエー前と夕食前の二回服用する。

ロイヤルゼリーを飲んだ後、すぐ熱い茶、カフエーをのまないのがよい。

—ロイヤルゼリーの保存法—

当社のロイヤルゼリーは純粋生20%ですから、冷凍庫もしくは冷蔵庫に保存して下さい。詳しい事は代理店でおたずね下さい

魔法の靈薬としてのロイヤルゼリーの

特約販売店 アマルテハーロス街

生長の家十一月行事

十月三十一日 縁上お盆法要

午後七時より

十月三日 壮年部・若鳩部集會

午後八時より

六日 奉納演芸会 ツッパン市

九日 教区一夜見真会 パラマソ

午後七時半より

十四日 誌友会例会

正午より

十七日 栄える会

午後七時半より

二十日 合同役員会

午後七時半より

二十一日 谷口雅春先生御誕生祝賀会

午後七時半より

二十八日 伝導者勉強会協議会 ツッパン市

午後七時半より

二十九日 夜の誌友会

午後七時半より

以上

梶田商店

生長の家バストス誌友会

明老会より御礼

去る十月十七日夜、綜合会館に於てわがバストス明老会演芸会を開催致しました節、おり悪しく停電と雨天の爲め開催不可能かと察しましたが、瀧く八時半近くになって電気が来てこの開幕で大変おそくなりましたが、幸いにも悪天候の中を多数ご来場下されましたので、思いの外盛大な演芸会が出来ましたことは、ひとえに皆様の大演芸会接の賜と世話人一同深く感謝致して居ります。尚、出演者御一同様には当会のため張り切つた熱演に観客もさぞかし御満足の態、世話一同これに上越す喜びなく、左に出演団体名を記載して厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございます。但し、明老会員の出演者の芳名は省略させて頂きました故御諒承願い上げます。

一九七六年十月十八日

バストス明老会世話人一同

- シマールカラ婦人会 様
- バストス仏教婦人会 様
- バストス音楽団 様
- 戸田ツイ子 様
- 清家ルミ子 様
- 友谷和子 様
- 原野小冬 様
- 宇佐美とく子 様
- 明老会員出演者一同 様

XAVANTES-COMERCIO E REPRESENTAÇÕES DE ESQUADRIAS DE AÇO LTDA

Rua Adhemar de Barros 1/4 em cima de Foto Miyazaki Bastos E.S.P.
Portas Comerciais, Portões, Grades, Venezianas. Serviços de manutenção e Concertos em Geral. Aceitam-se qualquer pedidos Ramo,

開店お知らせ

建築用金物専門

ホルタ(高店用巻上げ鉄扉)
鉄製窓枠・ガラス入ホルタ
セルカのクラテ・ホルトン
ベネシアナ(鋼鉄製ヨロイ戸)
電線引込用の鉄塔。
テレビのアンテナ各種、
電気計器取付用鉄箱
ヒサン屋根の脱木鉄製
石の取付及び修理一切お引
受致します。又御注文通り
製作いたします。

アテマルデバロス街 宮崎写真館の上

伊丹商会

フンルラールに就いて 至急にお知らせ

此の度の新法令により、最近五カ年分のノツタ、プロツットールの細書を提出して申請しなければならなくなりしました。五年前からと云えば長い期日が経過して居りますので、或は紛失したノツタがあるかも知れませんので、なるべく早目に当事務所へ、お手元にある最近のノツタ、プロツットルを全部御持参下さいますように御通知申し上げます。

この申請は義務でありますから、この申請により発行される証明証を受取つて置かないと、銀行の融資とか、土地などの不動産売買などの場合には非常に困難となるばかりでなく、罰金刑を課せられこととなります。

○期限は十月三十一日となって居りますから、出来るだけ早くお出下さるよう御通知致します。

石川法律会計事務所

プレジデンテヴァルガス街一八九番地
電話一〇五番・一〇八番

農村恩給について

今年始めに法令化した農村恩給は法令の詳細通知が遅れましたので、一時中止状態になって居りましたが、去る五月末に詳細発表となりました。この法令の詳細にもとづき、今年はじめに当事務所から御通知致しました通りタッシマ(コントリブイソン)を納めなければなりません。最高金額を納める様になっていた金額は、同額を納めるのですが、これ以下納める方は、今回の詳細では、多少の差額がありますので、御承知下さい。尚今年はじめに当事務所で受付けてありました方から手数料は戴きません。

期限は十月二十九日となっておりますので、期限内にタッシマ(納入金)持参の上本人が当事務所でおいで下さるようお願い致します。

尚最高タッシマ以下の方で当事務所へタッシマを預けられたまきになって居られる人も、法令詳細による差額がありますので、御多忙中の恩給額ですが、是非とも御本人がおいで下さるよう御通知申し上げます。

一九七六年九月二十八日

石川法律会計事務所

Dr. 石川 雅宏

プレジデンテヴァルガス街一八九番地
電話一〇五番
三〇八番

死亡通知並に会葬御禮

母、テイ儀急病にて去る十月十二日午前七時三十分インダイヤツバ病院にて永眠致しました。依つて翌十二日告別式を行い午前八時自宅出棺インダイヤツバ墓地に埋葬致しました。此の儀謹んで御知らせ致します。尚葬儀に際しましては御多忙中にも拘らず遠路御会葬下され其の上過分なる御香料並に御供花等を賜わり御厚情厚く御礼申上げます。実は参上拝眉の上御礼申上げる可きですが何分取込中にて其意を得ませず失礼乍ら紙上を以て厚く御礼申上げます。

一九七六年十月十五日

インダイヤツバ市インデペンテンシマ街九九番地

- | | | | |
|----|----|-----|---|
| 喪主 | 二男 | 中島 | 二 |
| 長男 | 中島 | 一 | |
| 妻 | 梅田 | のり子 | |
| 長女 | 梅田 | みつ子 | |
| 夫 | 川上 | 正記子 | |
| 二女 | 川上 | ひろ子 | |
| 夫 | 川上 | 幸文子 | |
| 三女 | 寺本 | きみ子 | |
| 夫 | 寺本 | さよ子 | |
| 親戚 | 友人 | 同 | |

尚香典返しは略させて頂き寸志をインダイヤツバ諸団体に寄附させて頂きませす

店舗譲ります

人手不足のため盛業中のインボーリオを好條件にてお譲りいたします。御希望のお方は直接御来店下さい。好条件の御相談に応じます。

ツツケテカシマス街 四四二番地

水口商店

電話五六八番

FABRICA de GRANITO

Av. Rio Branco % C. Post. 23, Fone; 515

ADAMANTINA. E. S. P.

日本式及ブラジル式

墓碑 記念碑
胸像 石燈籠
石白 もち白
石材彫刻一切製作
古い墓の修理もいたします

アダマンチーナ市リオブランコ大通り

大西石碑工場

大西文吉

電話五二一三番
電話五一五番

Depósito de Madeiras PARANÁ

Rua Tapajos 140-Fone: 2229-TUPÁ São Paulo

Kaname Tamaki Cia Ltda.

Madeiras bruta e aparelhadas. portas. vitoras. lajotões. colonial. formicas. telhas brasil. e francesa, tintas. cimentos. cal, pedras, areias. fechaduras, aglomerados, pregos, dobradiças, compensados, duratex. forro, tacos, venezianas de madeiras e metalicas.

建築用木材一切. 角材. 板. 入り枠. 窓枠. ボルタ. 硝子窓. 三日月窓. 木製 金属製 床板. タコ. フォルミカ. タイル. 瓦. フラツリッ. フランセイヤ. スレート. 天井板. 石灰. セメント. チンタ. 砂. 砂利. 蝶番. 錠前. 釘. その他一切.

建築用材専門店

ツッパン市田巻商会

ルア・タバジョス 140番 電話 2229番

NOSSA RELOJOARIA

TAKAMI SHIBATA Rua Ad. de Barros 213. Fone: 154.

柴田時計店

電話一五四番

最新型三電気マジン機. 蓄音機. ラジオ大小. 写真機. シネ. ミリ. 幻燈器. ガスライク各種. 電気つけどり機. ユピラ. 宝石. 貴金属. メカネ. カステレオ. 銀器. 飾身具. 室内裝飾品. 松葉器. 新型扇風機. クリスタル高級硝子器. フォーロ. 最高級陶磁器. 進物用品. 記念品色々. おみやげ用品等. 常に目新らしい物を仕入れて. 皆様の御来店をお待ち致しております.

高級腕巻・ポルソ用壁掛時計

カラフルテレビ

グラブドルステレオ

ポルソ用電卓計算機

Aviso de Cine Pastos

十月二十四日(日) 九時半 二十五日(月) 八時 監督 山根成之
松竹 総天 田中絹代 夏純子
然色 西條秀樹 弓恵子
片桐夕子 地出季美子

真夏の太陽に風穴あけて駆ける / 青春ヒテキは行 / ノ
一度も教った愛の花 / 一度は死んだ女 / 恋えて走った九分 / 不倫の恋 / 心を流す /

十月二十九日(金) 八時 三十日(土) 九時半 監督 加藤泰
東宝 第一部(野末三子) 真木洋子 加藤泰 監督
総天 加藤泰 監督
然色 第二部(青木桂) 渡哲也 加藤泰 監督
松竹 十月三十一日(日) 九時半 十一月一日(月) 八時 監督 田中康義
然色 松竹 映画になった西條秀樹 / フェス / バールの全記録 /
製作日数九十五日 / フィルム使用量十萬 / 三十分間 /
編成スタッフ延三百九十九 / 十五会場 / 一回公演 / 動員十三万

十一月二日(火) 午後二時夜九時半 三日(水) 九時半 監督 中村登
東宝 三益愛子 小鹿ミキ 有島一郎
総天 有吉佐和子 作木暮実千代 長沢 純 吉田日出子
然色 田中絹代 名古屋章

十一月五日(金) 八時 六日(土) 九時半 監督 小沢茂弘
東映 梶芽衣子 国恵子 夏八木勲
総天 女囚の号 横山リ工 三原葉子 渡辺文雄
然色 波辺やよい 根岸明美

十一月七日(日) 九時半 八日(月) 八時 監督 小沢茂弘
東映 若山富三郎 加藤千代子
総天 大木実 藤岡重慶 天知茂
然色 ひとふり五人 / 逆手と三人 / 市兵衛が行く / 今日も又血が流れる /

賞金首

この顔に見覚えがありませんか / さばきは私が殺る / と / 脱獄清習犯の女囚の冤念 /